

①自然体験ビンゴ(概要)

自然は普段私たちが想像しているよりも、はるかに多彩で不思議なものです。さまざまな感覚を使って「なんでか」の森の中を歩き回れば、身近な自然の中でこそ、本当に大切なものを見つけることができます。

活動概要

カード項目にあるものを音、てざわり、においなど5感を十分に使って探すクリアできたら、ビンゴシートに○をつけ伝えたいことを記録するビンゴの数と、なんでかの森でした体験、みつけた感動を共有する競争ではなく、自然の中での感動を分かち合う

自然体験ビンゴを楽しむのポイント

- ・自然への理解（畏怖）を興味を深める
- ・5感を使い感性を深め、知的好奇心をのぼす
- ・実体験による気づき、学びを得る

団体事前準備

事前に活動場所の下見、危険ポイントのチェックを行う
活動する班を決めておく(1班に5~6人がおすすめ)
活動中、SP(救出ポイント)に立っておく引率者を決めてください

研修生の活動中の留意点

自然を大切※にする
※ゴミを捨てない、枝を折らない、自然のものを持ち帰らない
・マムシ、スズメバチの危険動物に注意しましょう
・矢印、看板、標識にいたずらをしない
班で行動※をする
※誰かがはぐれたりケガをしたりしたら、引率者の指示を受ける
・集合時間の前に、合図の音が鳴ります
・音が聞こえたら活動をやめ、集合します
・地図と看板をよく見て活動します（看板の指示に従います）

準備するもの

個人 活動に適した服装、水分、軍手、救急箱（団体で）
自然の家 バインダー、ビンゴシート、地図、無線機（指導者用）

自然体験ビンゴ指導のポイント

- ・指導者をしっかり見るように研修生へ指導する
- ・活動班ごと活動し、研修生同士で協力しあうように促す

